明科いいまちつくろうかい!! 編集･発行

回覧

明科いいまち通信

いいまち通信は、WEBでもご覧いただけます。▶
http://akashina.net/localinfo/newslisi

No. 64

安曇野市明科中川手６８２４番地１
明科支所：☎71-2000（代表）　／　明科公民館：☎62-4605

令和３年３月１８日 発行

明科うまいもん巡り

第06回　蕎麦処 吉盛

蕎麦処　吉盛
店主　小林　貢一

当店は御宝田白鳥遊水池のすぐ近くにあり、一階席は落ち着いた雰囲気、二階席は北アルプスの山々が見渡せ、美しい川のせせらぎや大空を舞う野鳥の姿を楽しむことができます。

吉盛の一番人気は『天もりそば』です。県内の厳選した蕎麦粉を使い、北アルプスの伏流水で打つ九一蕎麦と海老や旬野菜の天ぷらのセットです。蕎麦は毎日早朝より打ち、日々真剣勝負の気持ちでお客様にご満足いただけるよう切磋琢磨しております。天ぷらはボリュームたっぷり見た目にも美しくを心掛け、サクサクの食感にこだわり揚げたてをお出ししています。これからの季節はふきのとう、甘くてジューシーな春アスパラ、山菜のタラの芽、コシアブラなど続々と旬の食材が天ぷらで登場です。特に春アスパラの天ぷらは毎年大好評で、楽しみにしていただいているお客様が多い人気商品です！(お休みや新商品の情報は Instagram や Facebook でチェックお願いします)

二階席から臨む雄大な北アルプスと美しい川のせせらぎ

伏流水で打つ九一蕎麦と、揚げたての海老や旬野菜の天ぷらがおいしい『天もりそば』(¥1,500)

昨今のコロナ禍で心配していただき、応援していただいた沢山のお客様にはとても感謝しています。これからも魅力いっぱいの明科の地でしっかりと励んで参りたいと思います。これからも蕎麦処吉盛を、どうぞよろしくお願いいたします。

サイドメニューは馬もつ煮が一番人気です。しっかりと煮込んだ馬もつとよく味が染み込んだこんにゃくの食感に初めてのお客様は大変驚かれます。食後にはゆっくりと景色を見ながら天ぷらまんじゅうと湧き水でいれた珈琲もおすすめです。

開店以来、当初予想していた以上のお客様にご贔屓にしていただき、とてもありがたく思っております。席数も少なく、少人数での営業体制のため混雑時にはお待たせすることもございます。お時間には余裕をもってご来店いただけますと幸いです。また。これからの季節は早い時間に蕎麦が売り切れることが多くなりますので、ご来店の際にはお電話にて蕎麦のお取り置き予約をしていただくことをお勧めいたします。

蕎麦処　吉盛

安曇野市明科中川手 2481-13
TEL: 0263-62-5006
OPEN: 11:00-14:00
（※売切れ次第終了）
定休日: 月曜(※祝日の場合は翌日)

Facebook ページはこちら ▶

柏尾の御嶽神社の語り

唐澤　良英

明科潮沢の柏尾地区の山間には、柏尾御嶽神社という神社があります。木曽御嶽山の山体そのものをご神体として祀る神社であり、3 体の木像、25 体余りの石像、掛け軸 3 枚などが設置されています。

私が生まれるより前（70～80 年前）には、白装束の御嶽信者が鳥居をくぐりぞろぞろと参拝に来ることもあったそうです。父母はその当時、供物の美味しいバナナを食べたと嬉しそうに語っていました。また、祈祷中の信者に神様が乗り移り、座ったまま 15cm ほど飛びあがったのを見たとも言いました。それは嘘かと思い、御嶽信者 S さんに聞いてみたら、俺もそうだったと話しました。

そもそも御嶽信仰とは何かと思いネットで調べてみました。「木曽御嶽山をご神体とする。御嶽山を死後の魂の安住の場とする信仰であり、死後の霊魂の憩いの場を御嶽に求めようとする独自の霊魂観。父母、祖父母、自分もこの御嶽に安住するのだという強い信仰。古くは 774 年（宝亀 5 年）に国内で疫病が発生した際、国司の信濃守石川望足が御三神を御嶽山へ祀り、疫病の平癒と退散を祈願した。これが、その後の御嶽登拝につながるきっかけになったという。」という難しい事を書いてありました。今はまさに新型コロナですが、天災は忘れたころにやってくるのです。

柏尾御嶽神社を建てたのは、柏尾で生まれた 3 名の修験者で、名を唐沢利吉、唐沢健吉、唐沢乙松といいます。

1863 年（文久 3 年）頃、この 3 名が木像制作のために北山（現在の松本市四賀五常）から欅の大木を運び出し、馬とそりを使い、北山から底白（菖風亭近辺）づたいに柏尾まで欅を引き揚げました。

先日、底白から柏尾方面を見上げてみましたが、かなりの急坂で、よくこんな所を引き揚げたものだと思いました。なお、北山にも行ってみましたが、原生林になっていてどこの欅を使ったかは分かりませんでした。

引き揚げた欅を宮大工に彫らせ、3 年後の 1866 年（慶応 2 年）には木像 3 体が完成し、柏尾御嶽神社に設置されます。その像とは、覚明霊神像、三笠山刀利天狗像、勢至菩薩像の 3 体です。

覚明霊神像は、高さ 240cm の寄木造の彩色像で、白衣をまとい、右手に金剛杖、左手に鈴を持ち、一枚歯の高足駄をはき、目を怒らしたきびしい形相をしています。

三笠山刀利天狗像は、高さ 200cm、欅の一木造で、高さ 60cm の雲型の台座上に立っています。右手に長柄で刃の付いた三叉戟、左手に索を持つ、仏教でいう武装天部様式の木像です。天狗というには鼻が低く、忿怒の相でありながらどことなくユーモラスな顔をしています。

勢至菩薩像は前述の 2 体と比べると小さな木像で、中央上部に設置されています。

3 体の木像（左：三笠山刀利天狗像 / 中央上部：勢至菩薩像 / 右：覚明霊神像）

さて、覚明霊神像と勢至菩薩像を紹介しましたが、この 2 体は同一視されています。覚明さんは実在の人物で、尾張国に生まれ、1785 年（天明 5 年）木曽にはいり、御嶽山黒沢口の開道につとめ、御嶽信仰の全国普及の先達となりました。この功績から、覚明さんは勢至菩薩の化身（あるいはその変化身である月天子の化身）とも言われ、1860 年（安政 6 年）には、黒沢の霊神場には「御嶽山勢至大菩薩」の碑が建てられています。

木像の周りには石像も設置されており、火嶽火大権現・八海山大頭羅神・意波羅山大権現・梵天帝釈天など 25 体余りが設置されています。三宝大荒神（いわゆる「こうじん様」）の石像の下には、「正明先達嶽心　之を立てる」と刻んであります。嶽心とは、唐沢利吉の行者としての名前です。利吉は石像設置にも関わったようです。

その他、掛け軸 3 枚も設置されています。1 枚目は天照大御神の下で覚明さんと普寛さんが修行している絵図です。2 枚目は摩利支天の絵像です。3 枚目は、5 体の龍が↗

描かれており、そのうち 2 体目の龍のみが光っているという一風変わった絵図です。この絵図では、5 体の龍は御嶽山の 5 か所の火口湖（一ノ池～五ノ池）を示しています。2 体目の龍のみを光らせることで、覚明さんが御嶽山黒沢口の登山道改修中に二ノ池畔で病に倒れ亡くなった出来事を表現しているものと思われます。

木像を造った 2 年後の 1868 年（慶応 4 年/明治元年）、覚明霊神像を木型とし、新たに青銅像が造られました。この青銅像を御嶽山に設置するため、唐沢利吉、唐沢健吉、唐沢乙松の柏尾修験者 3 名と世話人 32 名が松本の松田屋吉兵衛宅へ集合しました。像体を白布に包み、木のそりに乗せて塩尻、洗馬、鳥居峠を越えて木曽福島（現在の木曽町）へ到着。ところが同年、神仏を分離させ仏教をおさえる廃仏毀釈（はいぶつきしゃく）がおこり、覚明霊神の青銅像は御嶽山へ設置できなくなってしまいます。そのため、像を潰（つぶ）して青銅のお宮に加工し、御嶽山の裏山山頂におまつりをしたそうです。以後、この宮の鍵は、柏尾の行者と木曽黒沢の神主で持ち、年に一度はお参りしたと言います。

潮沢には修験者がいた関係で、江戸末期の頃から、御嶽・戸隠・有明等の講（こう）が盛んになり、各部落の上には御嶽等の碑が多く造られたようです。また、名九鬼には丸山教の修験者がおり、各方面へ丸山教を広めたようです。これら修験により、潮沢住民へ俳句などの文化や学門等が持ち込まれたようです。

岩洲山、物見岩、二見岩等、修験の出来る場所が有る事、また住民が潮沢の山の中という厳しい環境の中で生きていくには、修験者の祈祷等による加護が必要と思われていたようです。

あかしなこうみんかんからのおしらせ

明科公民館からのお知らせ

Akashina Kouminkan 明科社区中心 아카시나 공민관

JC05 5月 May ← 3月 March

新型コロナウイルスの影響により、下記のイベント等は中止・変更となる場合があります。最新情報については、**明科公民館(☎62-4605)**までお問い合わせください。

いいまちサロン 第85回 ICT講座 スマホ初級編

スマホ活用 ワンランクアップをめざして

3月のいいまちサロンでは、スマートフォンについて学びます。どの機種にも共通のスマホの概念と、スマホのさまざまな活用方法について学び、スマホをよりいっそう使いこなしてみませんか？ご参加をお待ちしております。

日　時： 3月23日(火) 午後1時30分～3時
会　場： 明科公民館 講堂
講　師： 松本 一文さん(元 IT 企業経営者)
参加費： 100 円
申込み： 不要
持ち物： ご自分のスマートフォンを持参してください。

明科公民館健康づくり講座

いつまでも若々しい脳を保つために

脳の5つの機能をチェックするファイブコグ検査を行い、脳の活性化、認知症予防について学習しませんか？
※ファイブコグ検査では、画面を見たり、音声を聞いたり、質問に答えたりして、脳の5機能(記憶･注意･言語･視空間認知･思考)をチェックします。

日　時： 4月15日(木) 午前10時～正午
会　場： 明科公民館 講義室
講　師： 安曇野市役所 介護保険課職員
参加費： 無料
申込み： 不要
その他： 認知症かどうかを診断する検査ではありません。検査結果の解説は、次回5月19日(水)になります。

いいまちサロン 第86回 明科まちづくり講座

明科駅前はどう変わる?

国道 19 号の拡幅･歩道設置とあわせて、明科駅周辺の整備計画が進められています。最近では駅前有料駐車場の工事も始まりました。明科駅前整備計画の全体像や、進ちょく状況について、市担当者から話を聞いてみませんか？

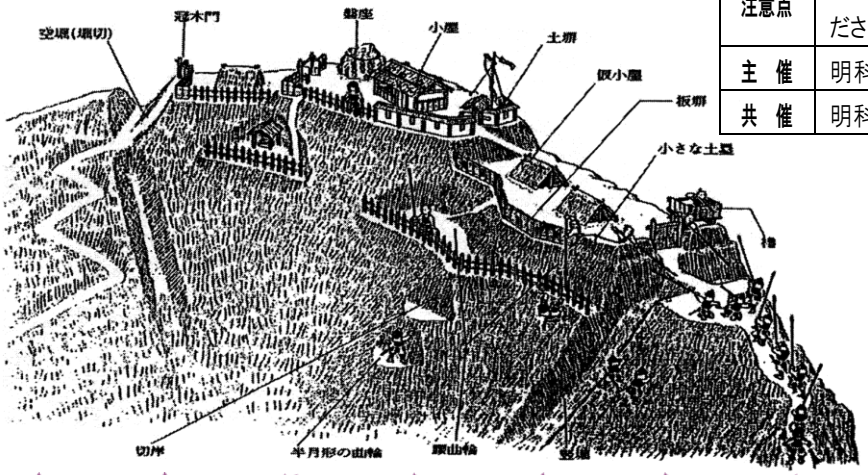
日　時： 4月27日(火) 午前10時～正午
会　場： 明科公民館 講堂
講　師： 安曇野市役所 都市計画課職員
内　容： 明科駅周辺整備計画の概要についての説明
参加費： 無料 / **申込み：** 不要
主　催： 明科いいまちつくろうかい!!
共　催： 明科駅周辺まちづくり委員会･明科公民館

明科再発見ウォーキング

戦国時代の山城探訪

明科には、戦国時代の武士や土豪の城館跡が数多く残されており、名前が残る城趾だけで10ヶ城を数えます。明科いいまちつくろうかい!!では、これらの山城の探訪をおこないます。
3月には、犀川と高瀬川の合流地点にあって、安曇平から松本・松川方面までを一望できる押野山、押野城趾を探訪します。
4月には、安曇野市内では最大規模の戦国山城遺構が良好に残っている塔ノ原城趾を探訪します。
皆さまのご参加をお待ちしております。

	押野城趾（高田城趾）探訪	塔ノ原城趾（長峰城趾）探訪
日　時	3月28日(日) 午前9時~正午	4月18日(日)午前9時~正午
定　員	先着20名	先着20名
参加費	500円 ※いいまち会員は無料です。	500円 ※いいまち会員は無料です。
集　合	午前9時までに、 **下押野公民館**駐車場（明科七貴 5818-1）へ集合	午前9時までに、 **明科公民館**駐車場へ集合
申込み	明科公民館（TEL: 62-4605）へ電話でお申込みください。	
注意点	城趾へは山道を登っていきます。軽登山の支度で参加してください。なお、雨天や、積雪がある場合は中止します。	
主　催	明科いいまちつくろうかい!!	
共　催	明科公民館	

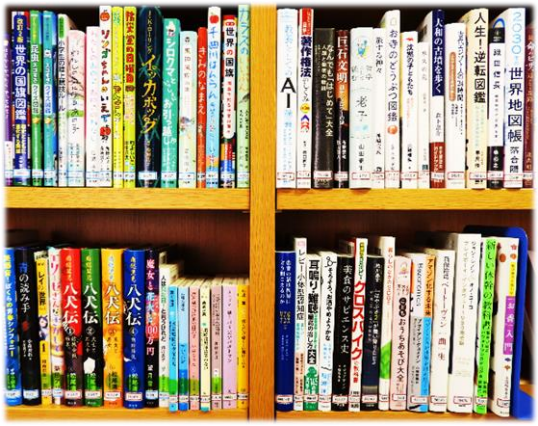


戦国時代の山城のイメージ図

明科図書館からのお知らせ

興味津々（しんしん）の図書館

明科図書館長　青木　泰治



新刊コーナーには様々な分野の本がずらりと並ぶ

図書館には様々な種類の本がある。当然のことではあるが、それを目の当たりにすると感動的でさえある。

私にとって、大人向けの小説や本は、当然興味の対象であるが、よくよく図書館のいろいろな棚をみてみると、幼児向けの、児童向けの、中学高校生向けのそれこそあらゆる分野の本が並んでいるのである。今までに見たこともないような、聞いたこともないような分野の、内容の、種類の本がそこかしこに見られることは、これまた驚きであり、興味がそそられることである。

さらに、大人向けの本であっても、自分の知らない世界の本が山と出てきて、並んでいる。知らない作家もいる。そういう書棚から、知らない世界や興味津々のタイトルの本がそれこそ手に取れるのである。こんなことから改めて、図書館というところはすごいところであると毎日思うのである。

明科図書館には、約５万冊の本がある。これはこの規模の図書館としては多い蔵書数である。絵本や紙芝居も、CD も DVD もある。そして雑誌類も数多くそろっているのである。漫画もある。パソコンも利用できる。DVD も見ることができる。

知らない世界が広がっている。未知の魅力の宝庫の図書館へ、どうぞ皆さんお越しください。

編集後記

・東日本大震災から10年が経ちました。被災者の方にとっては、「あれから10年、もう10年、まだ10年…」さまざまな思いがあると思います。巷では復興支援の歌「花は咲く」が今でも流れています。毎年花は何事もなく咲きますが、時は人を変え、自然を変え、暮らしを変えて行きます。春に咲く花を見ながら、何事もなく過ぎてゆく平穏な暮らしがいつまでも続くよう、願っています。（や）

・生まれて初めて胃炎になりました。軽い胃炎ですが、内臓がちくちく痛む経験は初めてで恐ろしかったので、早く治すべく、食事量を減らし、よく噛み、酒を断ち、夜食をやめたところ、なんと少し痩せました。たまには胃炎も良いかもしれません。（ふ）

いいまち通信の掲載記事を募集します

明科いいまち通信へ掲載する記事を募集いたします。なにか発信したい内容などがありましたら、是非ご投稿ください。

募集内容　住民のみなさまからの記事・文章・写真・俳句・ご意見など
投稿要項　・投稿する際は必ず**氏名・住所・連絡先を記載してください**。
・記事内容は、明科いいまち通信編集会議で検討いたします。
・掲載時期は、追ってご連絡いたします。
投稿方法　①明科支所（明科中川手 6824-1）へ持ち込む または
②Ｅメールで送る ⇒ akashina-shisho@city.azumino.nagano.jp
お問合せ　明科いいまち通信編集担当（TEL: 71-2000 / 内線 760-113）